

# 熊本地震等を踏まえた対応

## 【第54回基本政策部会(H28年6月)における熊本地震の対応に関する論点】

熊本地震を踏まえた課題		6月にご議論いただいた論点
課題1	道路通行可否情報の収集	様々な技術を活用し迅速に情報収集すべき
		リダンダンシーが確保された情報収集の仕組み
課題2	道路構造物の被災・応急復旧	高速・直轄国道及びこれらをまたぐ跨道橋の耐震補強の加速化
		ロッキング橋脚の適切な耐震対策の実施
		集水地形上の盛土等に対し、点検を実施し必要な対策の実施
		道路区域外からの落石等に対し、制度見直しを含めた検討
課題3	占用物件等の被災	無電柱化の推進
		液状化の影響を受ける占用物件に対する対策の検討
		電柱の占用制限を進めるべき
		占用関係者が情報を共有する仕組みが必要
課題4	応急復旧活動の支援	テックフォースの法制化など位置づけを明確化
		代行業を効率的に遂行するための体制整備
課題5	特殊車両通行許可手続き	特殊車両の自動審査システムの強化
		危険物車両のエスコート付きでの通行規制の緩和
課題6	関係者間の連携による渋滞対策	災害時の渋滞対策のための現地体制の確保
		災害時の迂回路設定や簡易な情報収集・提供装置の確保
課題7	観光事業者等への情報提供	観光事業者等への情報提供のための体制構築
		観光客の回復を支援するための施策
課題8	ネットワーク機能の確保	緊急輸送道路の要件の見直しや計画的な整備・管理の実施
		九州東西軸の戦略的かつ効果的な強化
		資機材の保有者間の情報共有や迅速に融通するための仕組み

今後議論  
今後議論  
前回議論  
今後議論

**【今回ご議論頂く事項】**

- 通行可能な道路の確保と情報の取扱
  - ・道路情報の収集・提供
  - ・道路啓開計画の深化
  - ・資機材保有者間の情報共有・融通
- 無電柱化

(報告事項)

- 橋梁の耐震化

道路啓開計画の深化  
首都直下地震や南海トラフ地震などで様々な被災の想定に併せた道路啓開計画の策定